



富山県農林水産総合技術センター

Toyama Prefectural Agricultural, Forestry & Fisheries Research Center

農業研究所

Agricultural Research Institute

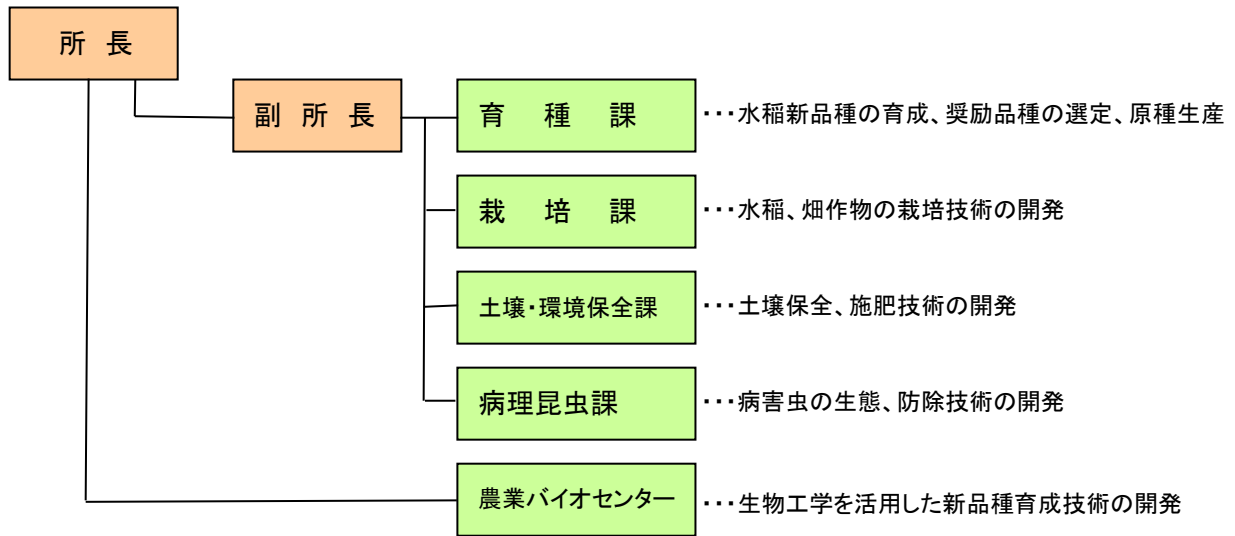
令和元年8月

農業研究所は、本県農業の基幹作物である水稻、大豆、大麦等の主穀作物についての技術開発、ゲノム情報を活用した新たな富山ブランドの開発に取り組んでいます。

- 全国から注目される高品質・良食味「富山ブランド」品種の開発
- 消費者の信頼に応える主穀作物の安定生産技術の開発
- 農業経営の安定に向けた生産性の向上と省力・低コスト生産技術の推進
- エコ農業を推進する環境にやさしい生産技術の開発
- 種もみ王国を支える原種の安定供給と維持管理の推進

総面積	23.0ha
試験ほ場	11.0ha
原種生産ほ場	7.5ha

機 構 Organization



沿 革 History

- | | |
|-----------------|---|
| 明治 22 年(1889 年) | 私設の勸業育種場が県立になり、農事巡回教師付属試験場と改称 |
| 23 年(1890 年) | 農事巡回教師付属試験場が上新川郡奥田村東田地方に移転し、富山県農事試験場と改称 |
| 41 年(1908 年) | 上新川郡堀川村(現:富山市太郎丸)へ移転 |
| 昭和 24 年(1949 年) | 農業試験場と改称 |
| 39 年(1964 年) | 併設の農業講習所が第1種出先機関となり独立。農業講習所に研修科を設置し、農業機械オペレータの養成開始 |
| 47 年(1972 年) | 本館竣工、本場富山市太郎丸から富山市吉岡に移転。農業講習所が廃止され、農業機械研修所を富山市布市に設置 |
| 50 年(1975 年) | 農業機械研修所を婦中町東本郷に新設移転 |
| 56 年(1981 年) | 農業研修会館建設 |
| 61 年(1986 年) | 農業技術センターを設置(企画管理部、農業試験場、野菜花き試験場、果樹試験場、山村特産指導所)。農業技術センターに農業機械研修所、農林漁業生活センターを附置 |
| 平成 6 年(1994 年) | 農業試験場に農業バイオセンターを設置。生物工学課を新設 |
| 9 年(1997 年) | 農林漁業生活センター及び農業機械研修所を廃止 |
| 15 年(2003 年) | 農業技術センターに畜産試験場及び病害虫防除所を統合 |
| 20 年(2008 年) | 農林水産総合技術センターを設置
(企画管理部、農業研究所、園芸研究所、畜産研究所、食品研究所、森林研究所、木材研究所、水産研究所) |
| 31 年(2019 年) | 農業研究所に種もみクリーン原種供給センターを設置 |

育種課 Breeding Section

- DNA マーカー選抜を駆使した高品質、良食味で栽培しやすい水稻品種の育成
- DNA マーカー選抜による耐病性や高温登熟性などの改良
- 本県に適した水稻、大豆、大麦の奨励品種の選定
- 奨励品種等の原種及び原原種の生産と維持管理



富富富

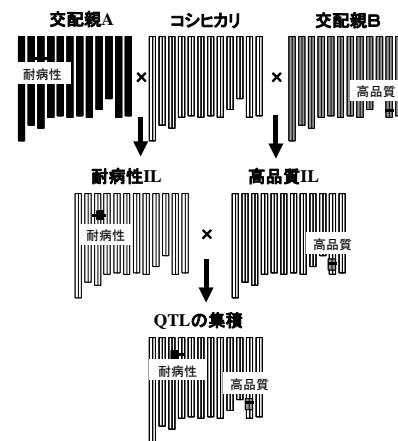
高温に強く良食味な「富富富」の育成
※高温登熟条件下での玄米品質



コシヒカリ



「種もみクリーン原種供給センター」を新設、
水稻原種・原原種を生産



DNA マーカー選抜のイメージ

栽培課 Cultivation Section

- 気候温暖化に対応した水稻、大豆、大麦の品質向上技術の開発
- 新品種の高品質安定生産技術の確立
- 水稻の低コスト生産技術の確立
- リモートセンシングによる作物の生育診断技術の確立
- 水稻用除草剤の適用性試験



水稻の高品質安定生産技術試験



リモートセンシングによる作物の生育診断



水稻用除草剤の適用性試験

土壌・環境保全課 Soil & Environmental Preservation Section

- 県内耕地土壌の地力実態把握とそれに対応した土壌管理技術の確立
- 持続的農業をめざした土づくり及び施肥改善技術の確立
- 環境に配慮した土壌・施肥管理技術の確立
- 土壌汚染対策に関する調査研究
- 肥料検査



緑肥による地力増強試験



土壌分析、作物の栄養診断



農耕地の土壌断面調査

病理昆虫課 Pests Management Section

- 主要病害虫の発生生態の解明と防除対策の確立
- 環境にやさしい病害虫防除技術の開発
- 発生予察調査及び予察技術の高度化



イネもみ枯細菌病



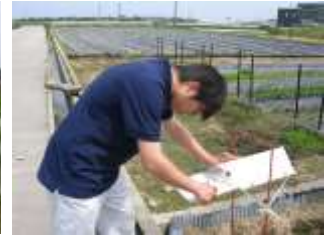
タマネギベと病



ダイズ黒根腐病の発生圃場と罹病根



アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメと斑点米



生産現場での病害虫発生状況調査

農業バイオセンター Agricultural Biotechnology Center

- 遺伝資源を活用した新形質米の開発
- 水稻の有用遺伝子の解析と育種への応用
- 理化学分析によるコメの食味評価
- 組織培養を活用したチューリップ育種技術の開発



DNA シーケンサーによる遺伝子解析



割籾による斑点米の発生(左)
割籾と斑点米の少ないインディカの遺伝資源(右)



所在地 Location



農業研究所



<アクセス>

- 富山駅から、車で30分
- 富山空港から、車で15分
- 富山地方鉄道上滝線 開発駅から、徒歩15分
- 北陸自動車道 富山 I.C から、車で10分



富山県農林水産総合技術センター農業研究所
住所 〒939-8153 富山市吉岡 1124-1
電話 代表 076-429-2111 FAX 076-429-2701
<https://taffrc.pref.toyama.jp/nsgc/nougyou/>

